

# 【事例共有】 他地域の実践から学ぶ ～これまでの学びを整理し、 安心で魅力ある寮づくりにつなげよう～

令和7年9月1日(月) 16:00～17:30  
一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム  
地域みらい留学 住まい伴走チーム



## ○本日の登壇者



合同会社 NOWA

代表

門脇 享平 (かどわき きょうへい)

住まい事務局

久保 寛菜 (くぼ かんな)

## ○会社概要

所在地：佐賀県佐賀市多布施4-1-15

社員等：役員2名、メンバー3名、パートナー（業務委託）11名

事業内容：教育魅力化に資する事業（高校魅力化の伴走支援、魅力化コンソーシアムの構築支援、高校生が暮らす寮の運営及び寮整備の伴走支援など）

## ○住まい整備 活動実績

- ・有田工業高校シェアハウス立ち上げ・運営支援 (R5年度～)
- ・佐賀県唐津市高校生寮の立ち上げ・運営支援 (R5年度～)
- ・山形県高畠町様：基本計画策定支援 (R6年度)
- ・鹿児島県知名町様：基本計画策定支援 (R7年度～)

研修内容	日時	目指す状態
1  住まい整備の全体像	4月25日(金) 16:00～	入居者受け入れまでに何をする必要があるか分かる
2  【基本計画】 つくりたい住まいを描く	5月13日(火) 16:00～	住まい整備の軸となる基本計画を関係者に共有できる
3  【実施計画】 計画を具体化する	6月3日(火) 16:00～	住まいに関わる人たちの関係性が整理され年間の運営計画が描ける
4  【運営体制】 継続できる仕組みをつくる	8月5日(火) 16:00～	住まい運営の担当者が日々の業務を安定して回せる
5  【事例共有】 他地域の実践から学ぶ	9月1日(月) 16:00～	基本計画～実施計画～運営体制のつくり方が分かる

寮コンセプト(つくりたい町の未来/育みたい生徒像/大切にしたい寮での体験)

## ①基本計画 (描く)

寮機能、寮業務一覧、人員配置、役割分担、寮運営費

## ②実施計画 (具体化する)

- ・寮運営の年間計画
- ・各役割のタスク
- ・コミュニケーションライン
- ・寮収支計画

## ③運営体制 (仕組みをつくる)

- ・寮則・ルール
- ・行動指針、ガイドライン
- ・業務マニュアル
- ・各種契約書類
- ・経理業務フロー

## 改善する (みなおす)

- ・課題の抽出
- ・知見の整理、共有
- ・振り返り

1	ワークシートを活用した住まい整備の流れを確認	35分
2	保護者アンケートの共有	15分
3	住まいの整備状況の整理と振り返り	30分
4	質疑応答	8分
5	お知らせ	2分



基本計画～実施計画～運営体制の3ステップを通した住まい整備の流れがわかる



実際に地域みらい留学を経験した保護者の声をもとに安心安全、魅力的な住まいに必要なことを知る



住まいの整備状況を整理し振り返る

今回の研修では、これまでお伝えした住まい整備に必要なステップを振り返ります。



基本計画～実施計画～運営体制の3ステップを通した住まい整備の流れがわかる

これまでの住まい研修の内容と重複する部分もありますが、

- ・過去4回の研修に参加した方：振り返りの機会
- ・過去4回の研修の一部のみ参加した方：全体の流れを把握する機会
- ・今回はじめて参加する方：住まい整備の全体像を知る機会

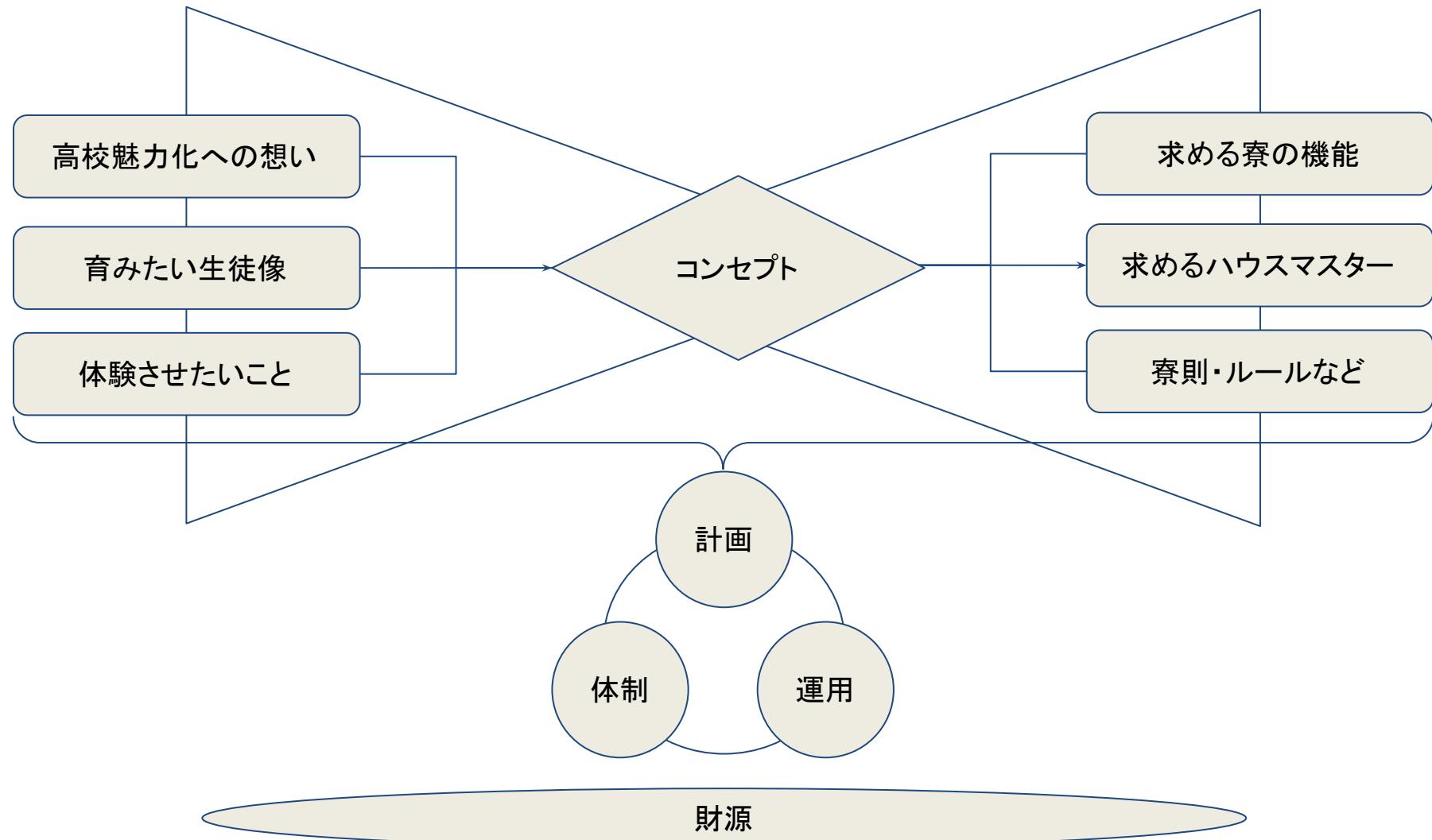


として活用いただけますと幸いです。

住まいの整備状況を整理し振り返る

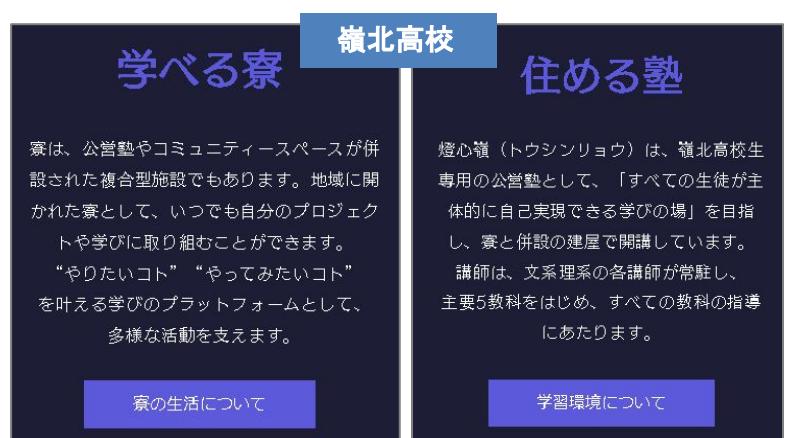
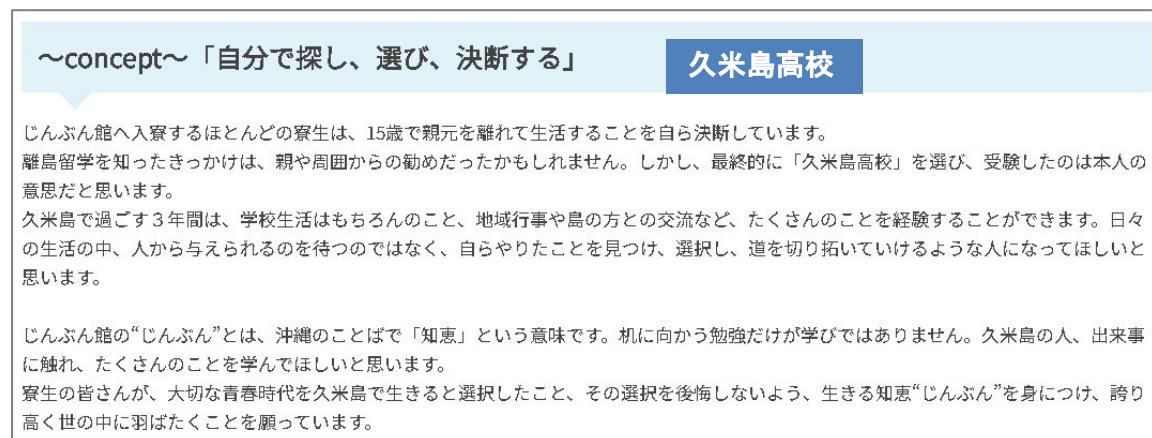
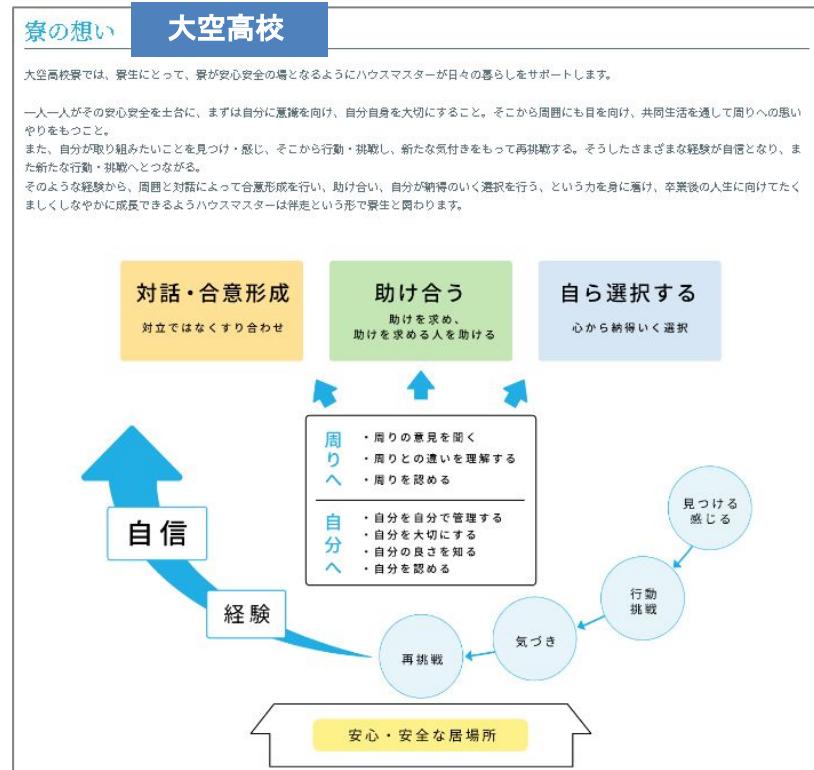
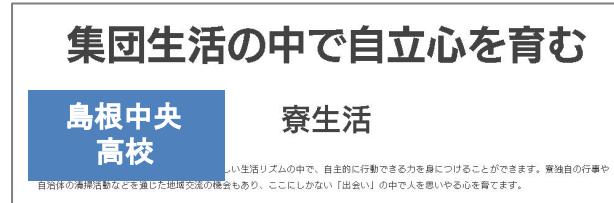
今回の研修では、これまでお伝えした住まい整備に必要なステップを振り返ります。

# 寮コンセプト



コンセプトを決めることで、寮に求める機能や、求めるハウスマスターの役割などを決めることができます。コンセプトの実現に向けて、計画・体制・運用でそれぞれ行うことを逆算して設計していくことが重要です。

# 寮のコンセプト(事例)



# コンセプトを決めるための要素を考えてみよう！

## 記入例

高校魅力化プロジェクトへの想い	
①プロジェクトを始めたきっかけ	<ul style="list-style-type: none"><li>・SAGAコラボレーション・スクール(SCS)指定校</li><li>・地域の特色ある学び(セラミック、デザイン)を体験してもらう</li></ul>
②まちの強み・魅力	<ul style="list-style-type: none"><li>・焼き物の町(文様、職人)</li><li>・伝統工芸の高度な技</li><li>・400年の歴史</li></ul>
③まちの課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・県外生徒受け入れのための体制・連携</li></ul>
④プロジェクトへの意気込み	<ul style="list-style-type: none"><li>・空き家活用、移住促進、地域活性化の経験をもとに町外からの高校生を受け入れたい(地域団体)</li><li>・10年続く事業にしたい</li><li>・有田の魅力、元気で面白い人をつなげたい</li></ul>

育みたい生徒像	
⑤どんな生徒にきてもらいたいか？	<ul style="list-style-type: none"><li>・有田焼、歴史、デザインやクリエイティブに興味のある生徒</li><li>・まずはやってみる、と新しいことに取り組む意欲のある生徒</li><li>・自律した生活ができる生徒</li><li>・有田町で学びたい、目的意識のある生徒(部活、セラミックやデザインなど)</li></ul>
⑥②と③から生徒に提供できるまちの可能性は何？	<ul style="list-style-type: none"><li>・有田の伝統工芸の職人との出会い</li><li>・有田を拠点に、ユニークな方法でのクリエイティブな活動をしている方との出会い</li></ul>
おまけ:④よりあなたは生徒とどう関わるのか？	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校生と地域をつなぐ(地域団体)</li></ul>

体験してもらいたいこと	
⑦②と③からまちのなかでできる具体的な体験	<ul style="list-style-type: none"><li>・有田ならではの体験(絵付け、陶工)</li><li>・400年の器の歴史をたどる、まち歩き</li></ul>
⑧地域の大人をどのように巻き込んでいきたいか	<ul style="list-style-type: none"><li>・寮運営に関わる地域団体のつながりから、ハウスマスターやイベント時の連携先を確保</li><li>・絵付け師さん(寮がある地区の方)のところでの地域体験</li></ul>
おまけ:④よりあなたは生徒とどう関わるのか？	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校生と地域をつなぐ(地域団体)</li></ul>

### 高校魅力化プロジェクトへの想い

ワーク①に記載した想いをキーワード化すると?  
(なぜ取り組むのか?)

- ・地域の特色ある学び(セラミック、デザイン、ものづくり)を通じて、町の魅力や文化を体験してもらいたい
- ・空き家活用・地域活性化につながる0年先を見据えた事業にしたい

### 育みたい生徒像

### 体験してもらいたいこと

ワーク①に記載した想いをキーワード化すると?  
(どんな生徒に育って欲しいのか?)

- ・有田焼や歴史、デザイン、クリエイティブに関心のある生徒
  - ・まずは挑戦する姿勢、新しいことに意欲をもつ生徒
    - ・自律した生活ができる生徒
- ・有田で学びたいという目的意識を持ち、部活やものづくりに打ち込む生徒

ワーク①に記載した想いをキーワード化すると?  
(そのためにどんな価値を提供したいのか?)

- ・有田ならではの体験(陶工、絵付け)
- ・400年の器の歴史をたどるまち歩き
- ・地域の職人や絵付け師さんとの交流体験
- ・寮運営やイベントを通じた地域団体との関わり

### コンセプト

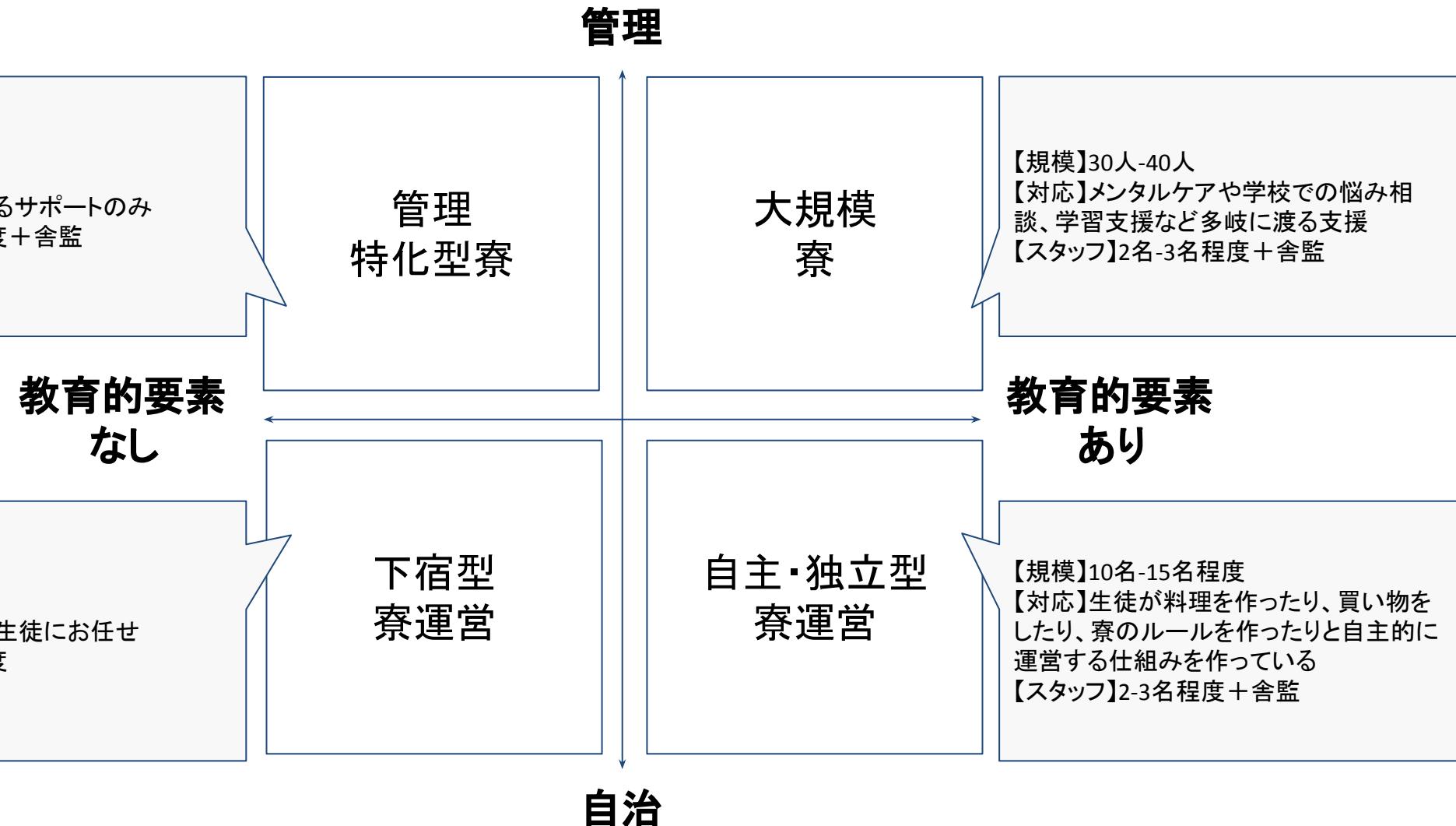
#### やってみゅー

(佐賀の方言で「やってみるわ」「一緒にする?」という意味)

遊ぶように気楽な気持ちで、面白いことをしたくて、愉快な企みで、はじめてみる。  
だれかを応援する気持ちで、ちょこっと気にかけたり、陽気なおせつかいで、一緒にはじめてみる。  
「やってみゅー」を合言葉に、なにかがはじまる”瞬間を大切に。

# 基本計画

# 寮機能



自分たちのコンセプトを実現するには、 4種類のうちどの寮が適しているか選んでみましょう。

事務局  
機能

組織  
づくり

寮運営関係者の採用・配置・育成  
寮運営計画の策定・推進

必須項目

暮らし  
づくり

入寮対応、施設維持、生徒の生活サポート  
学校、保護者、役場との連携

実務  
機能

学び  
づくり

学習プログラム、公営塾運営  
地域と連携した探究学習やキャリア教育

推奨項目

出会い  
づくり

寮生向けイベント企画  
地域交流、コンソーシアム構築

事務局 機能	組織 づくり	▶「寮運営」「見守り」の 2つのプロジェクトの事業化 寮運営計画の策定・推進	必須項目
実務 機能	暮らし づくり	▶急な体調不良や日々のストレスケア、食事のサポートに関する支援体制の構築との連携	推奨項目
	学び づくり	▶学校の特色ある学びで担保(寮での別途実施はなし)と連携した探究学習やキャリア教育	
	出会い づくり	▶地域ならではの体験をしてもらえる機会の提供 寮生向けイベント企画 地域交流、コンソーシアム構築	

### 暮らしづくり

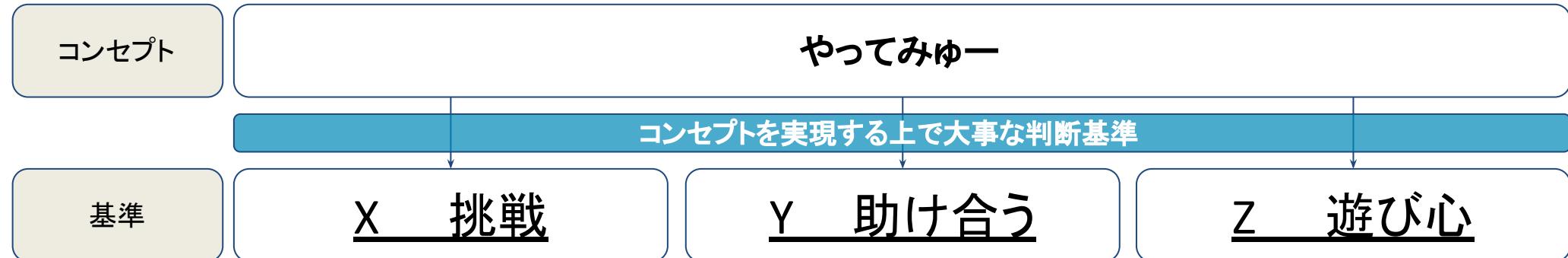
- ・生徒たちによるルールメイキング(寮則)
- ・寮生同士、地域の方と物々交換(家具や食器など譲り受ける)
- ・防災訓練、防犯の勉強会
- ・地域の大工さんと一緒に家具の修繕制作
- ・家庭菜園
- ・清掃や食事の当番制度
- ・寮内に図書館コーナーづくり
- ・ツールを活用した生徒の体調、出欠状況のスムーズな共有
- ・学期ごとの部屋替え
- ・学期に1回の大掃除

### 学びづくり

- ・有田焼職人によるワークショップ
- ・デザイン会社やアーティストとの交流
- ・町の歴史に詳しい人からのフィールドワーク講座
- ・他地域の伝統工芸と比較する学び
- ・生徒が先生になる「ミニ授業」
- ・作品や活動をSNSや冊子で発信するメディアづくり
- ・高校×地域×大学の合同プロジェクト学習
- ・姉妹都市との交流
- ・地元企業や大学生によるトークイベント
- ・大学生によるチューター、家庭教師

### 出会いづくり

- ・近所の神社の清掃
- ・入寮のタイミングで記念となる器の絵付け
- ・他の地域の高校生との交流
- ・地域の方のお手伝い
- ・自分たちの作品を展示する「プチギャラリー」を運営
- ・地域のお祭りや行事に参加・出店
- ・地域の高齢者との交流
- ・中学生向けの地域体験プログラムの企画、運営
- ・地域の空き家や古民家を活用した「一日カフェ／交流スペース」運営
- ・季節ごとの寮イベント



ワーク①で書き出したもの	X(基準1)	Y(基準2)	Z(基準3)
1 生徒たちによるルールメイキング(寮則)	○	○	○
2 寮生同士、地域の方と物々交換(家具や食器など譲り受ける)	—	○	○
3 防災訓練、防犯の勉強会	—	○	—
4 地域の大工さんと一緒に家具の修繕・制作	○	○	○
5 家庭菜園	○	○	△
6 清掃や食事の当番制度	—	○	—
7 寮内に図書館コーナーづくり	—	—	○
8 ツールを活用した生徒の体調・出欠状況のスムーズな共有	—	—	—
9 学期ごとの部屋替え	—	—	—
10 学期末に1回の大掃除	—	○	—

# 判断基準を軸に、10個のアイデアから実装する機能を選ぼう！

記入例

コンセプト

やってみゆー

コンセプトを実現する上で大事な判断基準

基準

X 挑戦

Y 助け合う

Z 遊び心

ワーク①で書き出したもの	X(基準1)	Y(基準2)	Z(基準3)
1 生徒たちによるルールメイキング(寮則)	○	○	○
2 寮生同士、地域の方と物々交換(家具や食器など譲り受ける)	—	○	○
3 防災訓練、防犯の勉強会→ コンセプトとの合致は少ないが安心安全のために優先度高！	—	○	—
4 地域の大工さんと一緒に家具の修繕・制作	○	○	○
5 家庭菜園	○	○	△
6 清掃や食事の当番制度	—	○	—
7 寮内に図書館コーナーづくり	—	—	○
8 ツールを活用した生徒の体調・出欠状況のスムーズな共有 → コンセプトとの合致は少ないが安心安全のために優先度高！	—	—	—
9 学期ごとの部屋替え	—	—	—
10 学期に1回の大掃除	—	○	—

## 記入例

各機能の実施項目が絞れたら、「寮機能シート」に整理してみましょう。

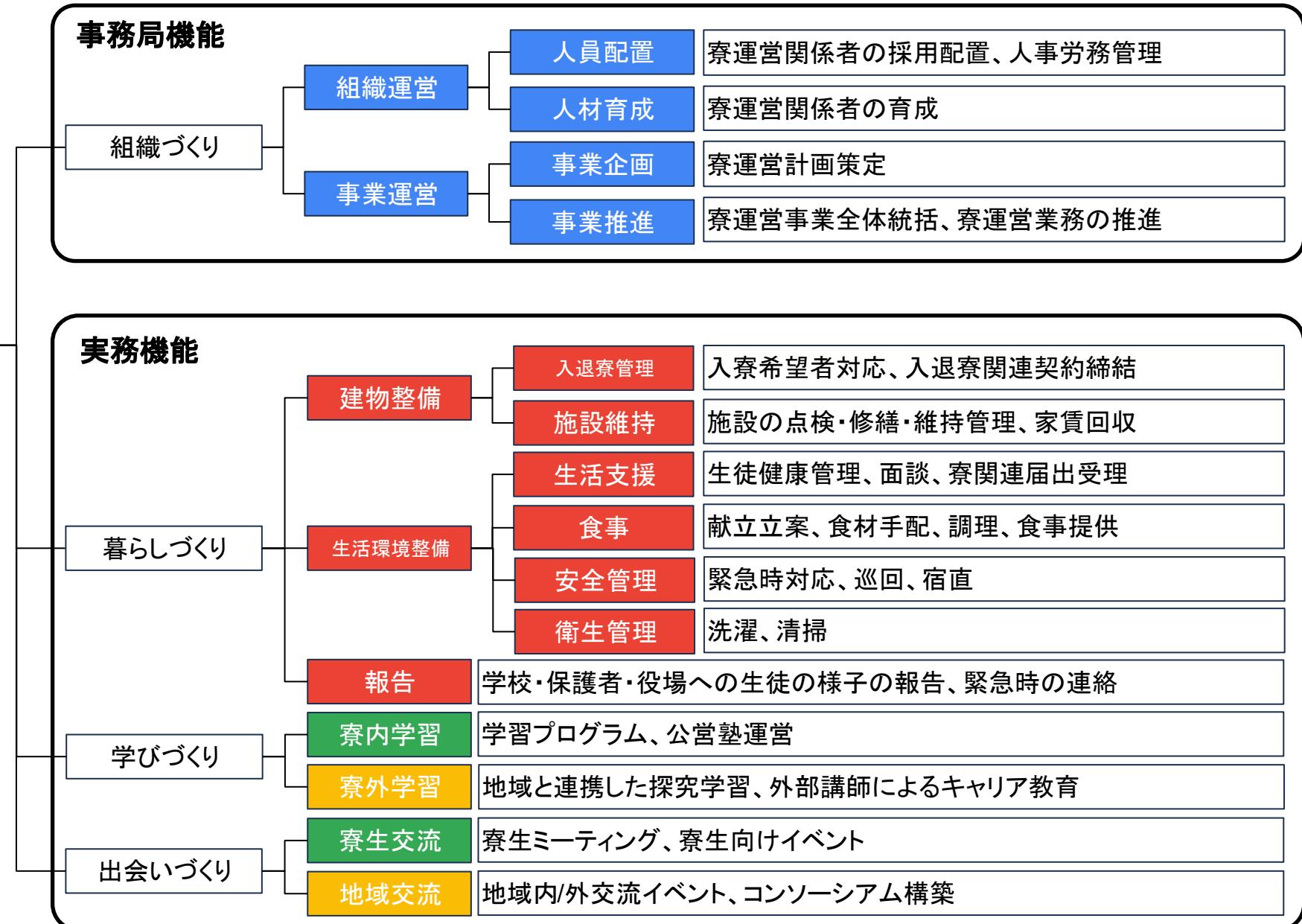
暮らしづくり					
区分	必須項目：安心・安全な寮運営のために優先度高く取り組む必要がある項目				
中項目	生活支援	食事	安全管理	衛生管理	報告
内容	生徒が安心して日常生活を送れるよう、健康管理や相談支援を行います。	生徒の栄養と健康を支えるため、食事の提供や調理を行います。	施設内外の見守りや緊急時対応を通じて、生徒の安全を確保します。	快適な生活環境を保つため、洗濯や清掃などの衛生面の管理を行います。	学校・保護者・関係機関へ、生徒の様子や緊急時の状況を適切に伝達します。
具体的な業務例	生徒健康管理、面談、寮関連届出受理	献立立案、食材手配、調理、食事提供	緊急時対応、巡回、宿直	洗濯、清掃	学校・保護者・役場への生徒の様子の報告、緊急時の連絡
寮が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週1の訪問・面談</li> <li>・平日の体調チェックアンケート</li> <li>・入退寮の契約対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の弁当配達</li> <li>・米、調味料の補充</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の駆けつけ、対応</li> <li>・施設の点検</li> <li>・防災ワークショップの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共用部の清掃サポート</li> <li>・清掃についての指導</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、保護者、関係機関へ月1の報告資料の提出</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
学校が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が学校に来ていない場合の保護者、寮への連絡</li> <li>・中学生向けオープンスクールの実施</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にいる時の緊急時対応</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
地域が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の飲食店での弁当調理</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護の会社によるサポート</li> <li>・災害時の支援</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
区分	学びづくり		出会いづくり		
中項目	寮内学習	寮外学習	寮生交流	地域交流	
内容	寮内での学習支援や自主学習を通じて、学力と学習習慣を育てます。	地域や外部講師と連携し、探究学習やキャリア教育を実施します。	寮生同士のつながりを深めるミーティングや交流イベントを行います。	地域の人々との関わりを通じて、地域の特色に触れ、協働を学びます。	
具体的な業務例	学習プログラム、公営塾運営	地域と連携した探究学習、外部講師によるキャリア教育	寮生ミーティング、寮生向けイベント	地域内外交流イベント、コンソーシアム構築	
寮が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期ごとのイベント実施</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期ごとのイベント実施</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
学校が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色ある授業</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
地域が実施する項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

# 寮業務一覧

# 各機能で発生する寮運営業務一覧

各業務の特性を  
4色に色分け

進行・統括
管理
連携
自治



機能		対象	やること	内容	役場	学校	HM	その他
事務局機能	組織づくり	組織運営	人員配置	寮運営関係者の採用配置、人事労務管理				
			人材育成	寮運営関係者の育成				
		事業運営	事業企画	寮運営計画策定				
			事業推進	寮運営事業全体統括、寮運営業務の推進				
実務機能	暮らしづくり	建物整備	入退寮管理	入寮希望者対応、入退寮関連契約締結				
			施設維持	施設の点検・修繕・維持管理、家賃回収				
		生活環境整備	生活支援	生徒健康管理、面談、寮関連届出受理				
			食事	献立立案、食材手配、調理、食事提供				
			安全管理	緊急時対応、巡回、宿直				
			衛生管理	洗濯、清掃				
		報告		学校・保護者・役場への生徒の様子の報告、緊急時の連絡				
学びづくり		寮内学習		学習プログラム、公営塾運営				
		寮外学習		地域と連携した探究学習、外部講師によるキャリア教育				
出会いづくり		寮生交流		寮生ミーティング、寮生向けイベント				
		地域交流		地域内/外交流イベント、コンソーシアム構築				

# 人員配置・役割分担

# 記入例



学校



校長



主幹教諭  
(地域みらい留学担当)



教頭



学校魅力化  
コーディネーター

資源:  
地域みらい留学、学校運営協議会



行政

地域みらい留学の参画  
費用や住まいの整備補  
助を行うよ！



佐賀県教育振興課  
課長・副課長・係長・担当



有田町まちづくり課  
担当



寮

所在地: 佐賀県有田  
町  
寮の名称: ありこや



運営主体  
合同会社  
NOWA



事務局  
(2人)



ハウス  
マスター  
(5人)



寮監  
(2人)

役割

入退寮管理

報告

生活支援

衛生管理

食事

報告

安全管理

地域交流

施設維持

寮生交流

地域との交流イベントの  
実施を支援するよ！



民間企業

夜間の緊急対  
応するよ！



平日の夕食  
つくるよ！



寮の修繕は  
任せて！



地域との間繋ぎ  
は任せて！



訪問看護ス  
テーションさ  
ん

飲食店さん

工務店さん

地域団体  
さん



地域

絵付け体験  
するよ！



高校生も  
きてね！



有田焼の文  
様の色塗り  
ワークショッ  
プするよ！



絵付け師  
さん

子ども  
食堂の方

デザイナー  
さん

県議員



町議員

# 寮運営費

## 記入例

寮にかかる初期費用・維持費用に必要な予算を「寮運営費シート」を使って考えてみましょう。

佐賀県有田町 定員9名、4名入居の場合

### 【初期費用】

区分	項目	金額 (円)	備考
建設・改修費	建物新築工事費	0	
建設・改修費	建物改修工事費	9,000,000	
備品購入費	家具	360,000	ダイニングテーブル、ダイニング椅子、ベッド、机、椅子、収納
備品購入費	家電	1,600,000	冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、トースター、炊飯器、電気ポット、照明、WiFi、IHコンロ、掃除機
備品購入費	備品	120,000	カーテン、調理器具、食器、清掃道具など
		11,080,000	(A)

### 【維持費用（月）】

区分	項目	1人あたりの金額	人数	金額 (円)	備考
人件費	施設管理人	-	-	80,000	週4時間稼働 └施設点検、消耗品補充、清掃サポート、弁当配達
人件費	生徒の生活支援	-	-	240,000	週2時間稼働 └健康状態の確認、面談、緊急時対応
水道光熱費	電気代	5000	4	20,000	
水道光熱費	水道代	3000	4	12,000	
水道光熱費	ガス代	5000	4	20,000	
通信費	インターネット代	8000	4	32,000	
消耗品費	消耗品代	3000	4	12,000	
食費	食材費	20000	4	80,000	平日夕食のみ提供
その他	修繕積立金	-	-	20,000	
				516,000	(B)

### 【合計】

初期費用合計	11,080,000	(A)
維持費用合計（年間）	6,192,000	(B) ×12ヶ月
合計（初期費用十年間の維持費）	17,272,000	

# 実施計画

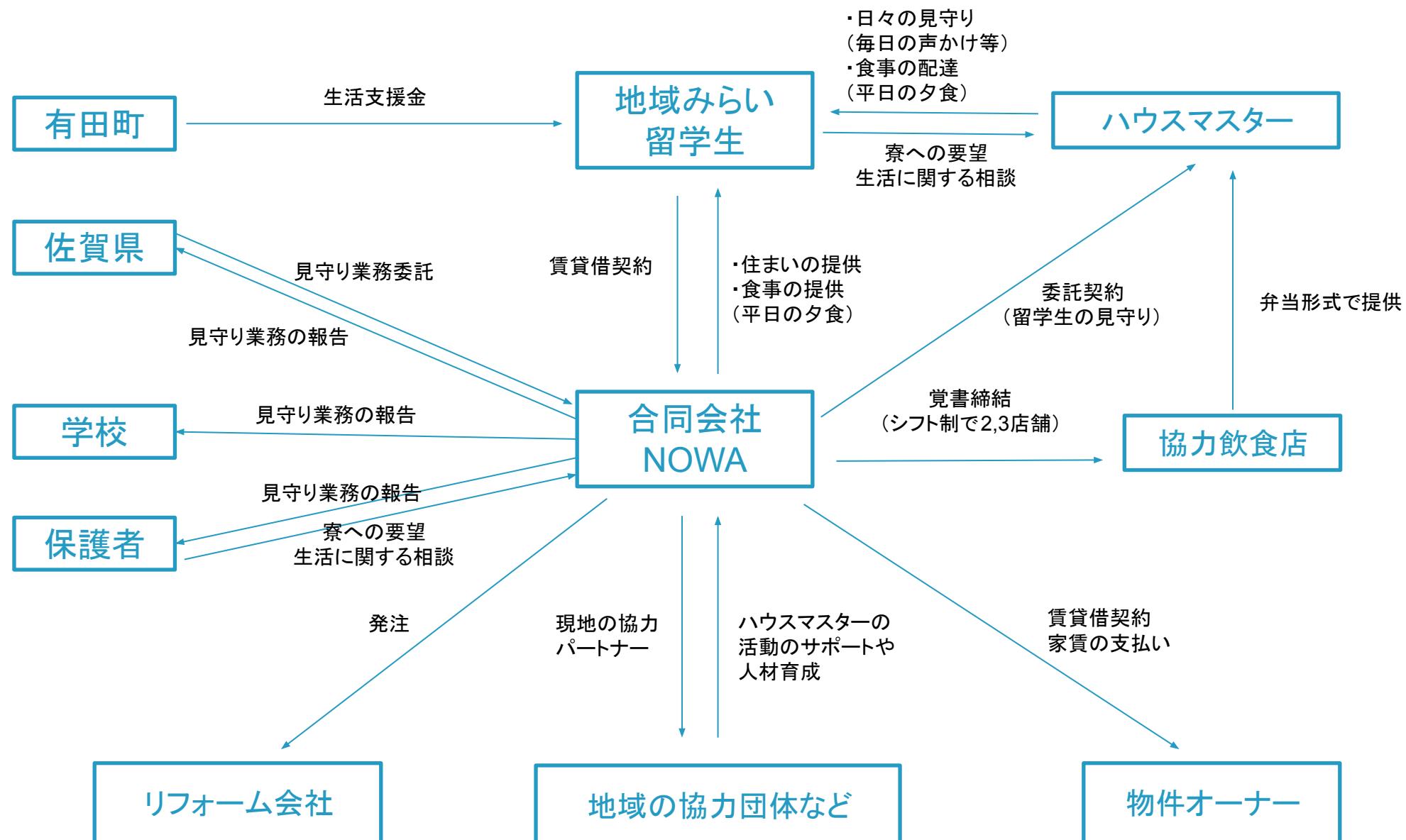
# 寮運営の年間計画

	入居者向け	入居希望者向け	ハウスマスター向け
2月		合格発表、入居説明会、入居手続き	
3月	地域みらい留学生向けイベント 高校3年生卒業、退寮	引っ越し、入居	面談、次年度の業務内容の決定 1年間の振り返り、キックオフ
4月	新入生歓迎会		新任者着任
5月			新しい担当者への引き継ぎ
6月	防災、防犯教育	おためし地域留学	
7月			1学期の振り返り
8月	地域みらい留学生向けイベント①	オープンスクール生対応	
9月			面談、業務内容の見直し
10月		オープンスクール生対応	
11月			
12月	地域みらい留学生向けイベント②		2学期の振り返り 次年度の体制検討・採用活動開始
1月		住まい希望調査、受検	
2月		合格発表、入居説明会入居手続き	
3月	地域みらい留学生向けイベント③ 高校3年生卒業、退寮	引っ越し、入居	面談、次年度の業務内容の決定 1年間の振り返り、キックオフ

# 各役割のタスク

	ハウスマスター	マネージャー	事務局
声かけ (毎日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒との顔合わせ(初回のみ)</li> <li>・日々のリマインド</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HMの顔合わせの調整(初回のみ)</li> <li>・ハウスマスターのフォロー</li> <li>・アンケート結果チェック</li> <li>・日誌への記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>
自宅訪問 (毎週)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒との訪問日調整</li> <li>・生徒の自宅訪問</li> <li>・訪問結果の記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問シフトの調整</li> <li>・訪問結果のチェック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>
個別面談 (隔週)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅訪問に合わせて面談</li> <li>・面談結果の記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談シフトの調整</li> <li>・面談結果のチェック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>
保護者への 報告 (毎月)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への挨拶(初回のみ)</li> <li>・保護者への報告</li> <li>・保護者からの問合せ対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>
学校との 情報共有 (四半期)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校への訪問日時調整</li> <li>・学校へ訪問し情報共有</li> <li>・結果の記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果のチェック</li> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>
緊急時の 一次対応 (随時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時支援者への挨拶(初回のみ)</li> <li>・緊急時の対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時支援者への挨拶(初回のみ)</li> <li>・緊急時連絡網の配布</li> <li>・緊急時の対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時連絡網の作成</li> <li>・緊急時の対応</li> </ul>
県への報告 (毎月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県／学校への挨拶(初回のみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県／学校への挨拶(初回のみ)</li> <li>・HMの挨拶の調整(初回のみ)</li> <li>・報告書類の送付</li> <li>・業務推進にかかる相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約関係の対応</li> <li>・請求関係の対応</li> <li>・振り返り等の日程調整</li> <li>・マネージャーのフォロー</li> </ul>

# コミュニケーションライン



# 寮則・ルール

# 事例

## 寮則

### 概要

令和X年X月X日 現在

### 収容人数

男子棟

収容人員	現員	募集定員	備考
X室 × X名	1年 X名 2年 X名	X名	
全体 X名	3年 X名		

女子棟

収容人員	現員	募集定員	備考
X室 × X名	1年 X名 2年 X名	X名	
全体 X名	3年 X名		

### 閉寮期間

- 夏季・冬季・春季の休暇中は、一定期間閉寮します。
- 閉寮期間の具体的な日程については、別途案内します。

### 食事

- 平日夕食はおかずの提供があります。
- 学校がある日の昼食は、高校で弁当注文が可能です。

### 備え付けのもの

- 添付資料「備品リスト」をご確認ください。  
備品リストにないものは、生徒自身で準備をお願いします。

## 利用規約

### (目的)

この規約は、●●高校の生徒寮に関する事項について定めることを目的とする。

### (寮則の改定)

寮運営者は、現行の寮則に変更が必要だと判断したときは、寮生及び保護者へ事前に通知し、寮則を改定することができる。

### (入寮対象者)

生徒寮の入居資格は、次のとおりとする。

- 県外から●●高校に進学し、自宅からの通学が困難な者
- 高校に在学し、校則を遵守することを確約できる者
- 町に住民票の異動ができる者
- 寮の利用規則を遵守することを確約できる者
- その他、●●県が特に必要と認める者

### (入寮手続き)

- 入寮を希望する場合は、期日までに「●●●●●」「●●●●●」を提出する。
- 入寮期間は本人が卒業する年の3月10日までとする。

### (入寮費)

項目	金額	備考
入寮費	XXXX円	入寮時のみ請求する

### (寮費)

項目	金額	備考
賃料等	XXXX円	賃料 XXXX円 共益費 XXXX円 ※契約書は別途締結する
サービス料	XXXX円	水光熱費、消耗品費、平日夕食費 等

### (支払い先)

●●●●●  
●●●●●

# 行動指針、ガイドライン

# 佐賀県立有田工業高等学校の全国からの入学者 受け入れのための生活環境整備・見守り事業 (ハウスマスター事業)

## 日々の見守り／緊急時対応のガイドライン

佐賀県教育委員会事務局教育振興課  
合同会社NOWA（令和7年度ハウスマスター事業受託者）

### 見守り業務の目的

- 本業務は、佐賀県内の高校へ入学を希望する生徒に対し、日常生活全般への配慮を充実させることで、生徒が安心して高校生活を送れるようサポート体制の構築を図ることを目的とする。

### 見守り業務の内容

- 夕方の声かけ及び生徒日誌の作成、個別面談の実施及び記録
- 緊急時支援者が対応できない場合の体調不良時及び緊急時の対応・記録
- 学校との連絡調整及び記録、保護者との連絡調整及び記録

### 見守り業務の前提としてご理解いただきたいこと

- ハウスマスター事業のメンバーは日々の見守り業務以上の指導や監督は行わないこと
- 保護者からハウスマスター事業のメンバーへの緊急時以外の直接の依頼は、原則ご遠慮いただきたいこと
- 欠席連絡等生徒に関する学校への連絡は保護者が行うこと
- 緊急時の一次対応を行った後のサポートについては基本的には緊急時支援者に相談すること
- 緊急時の一次対応における判断は基本的に病院及びハウスマスター事業のメンバーに委ねること
  - 病院の選定（希望がある場合は事前に伝えておく）
  - 服薬等の判断（基本的に通院先の病院の判断、指示を最優先とし守る）
- ハウスマスター事業のメンバーは緊急時に保護者の代わりにはなれないこと

## 2 業務内容：見守り業務としてお引き受けできること/できないこと（ありこや以外）

事例

### お引き受けできること

- **毎日の健康状況の把握**

LINEワークスによるアンケートの依頼と確認

声かけの結果を日誌へ記入

- **生活の様子の把握**

個別訪問、個別面談による、日々の生活の充実感や困  
りごとのヒアリング

ヒアリングの結果を日誌へ記入

- **緊急時の一次対応**

マネージャーが「緊急時」と判断した際の病気、怪我  
に関する初診の送迎、同伴、それに付随するサポート  
(買い物等)

- **保護者への報告**

毎月翌月中旬の日誌の送付と、緊急時の対応開始時、  
終了時の連絡

### お引き受けできないこと

- **健康状況の把握以上の指導や監督**

衛生管理の徹底や生活態度の改善などについての指導  
や監督

- **保護者さんからの連絡事項の伝達**

親子間でのトラブル等により連絡が取りづらい場合に  
おける連絡事項の伝達

- **保護者さんへのこまめな情報共有**

日々の状況について、緊急と判断した時以外のこまめ  
な情報の共有

- **欠席等の学校等への連絡**

ハウスマスターから学校への欠席等の連絡

- **緊急時の病院の選定や服薬等の判断**

一次対応における病院の指定や服薬等の判断。

- **緊急時の一次対応以降のサポート**

緊急時の一次対応を行った後（初診以降）の看病等の  
継続的な対応。

※原則保護者対応をお願いします。

## 業務内容：見守り業務としてお引き受けできること/できないこと(ありこや入寮事例)

事例

### お引き受けできること

- **緊急時の一次対応以降の通院の送迎及び同伴**  
緊急時の一次対応を行った後（初診以降）の病状等が回復するまでの通院の送迎や同伴
- **緊急時の一次対応以降の経過報告**  
緊急時の一次対応を行った後（初診以降）の通院の送迎及び同伴を行った際の状況について、LINEワークスで報告

### お引き受けできないこと

- **緊急時の一次対応以降の継続的な支援**  
買い物出しや炊事等の家事
- **行政手続き等の送迎**  
公共交通機関が利用できる際の送迎
- **お金の立て替え**  
緊急時を含め、金銭の立て替え

※ありこや入寮生については可能な限りのサポートは行いたいと思っていますので、何かあればご相談ください。できる限りのご対応を考えさせていただきます。

名称	役割
ハウスマスター事業 (令和7年度佐賀県立有田工業高等学校の全国からの入学者受け入れのための生活環境整備・見守り事業)	遠方から有田工業高校に進学した生徒に対し、日常生活全般への配慮を充実させることで、生徒が安心して高校生活を送れるようサポート体制を構築することを目的とした事業。
ハウスマスター事業のメンバー	ハウスマスター事業に関わる人たち。ハウスマスター事業の事務局、ハウスマスター、マネージャーの業務に携わるメンバーのこと。
日々の見守り	生徒の体調確認、個別の訪問・面談、関係者への情報共有、緊急時の一次対応など。
緊急時の一次対応	マネージャーが「緊急時」と判断した際の病気、怪我に関する初診の送迎、同伴、それに付随するサポート（買い物等）。
ハウスマスター	生徒の体調確認や面談を行う人。緊急時の一次対応を行う。
マネージャー	ハウスマスター業務の責任者。緊急時の対応についての意思決定、生徒との面談内容の取りまとめや報告を担当する。
緊急時支援者	身元引受人として緊急時等の対応を行う方。

# 各種契約書類

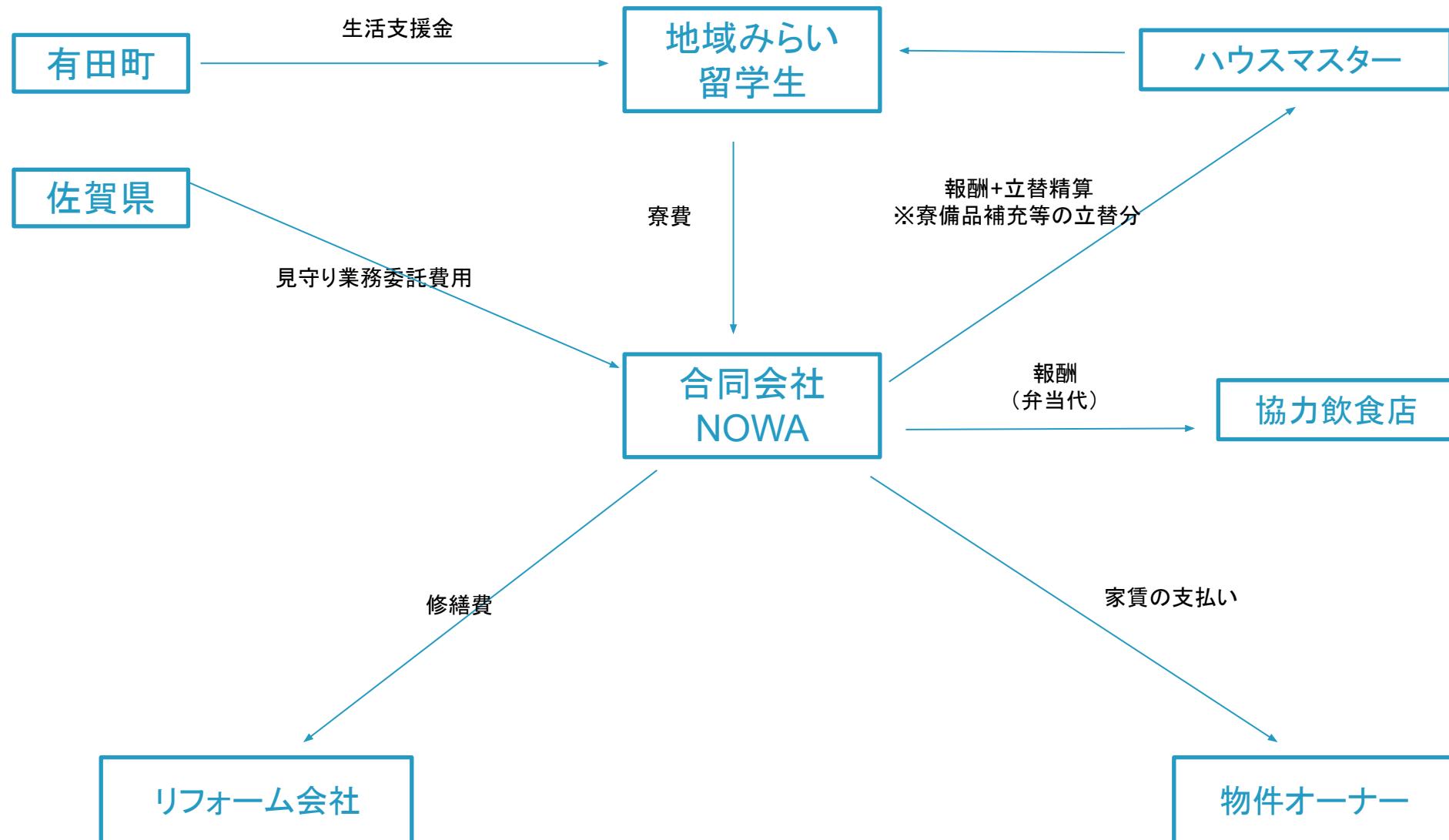
# 【入寮前】入寮に備えて考えておきたい約束(契約)

書類名	目的	種類
賃貸契約書	・家賃、支払い方法、修繕の責任範囲を決める	契約
サービス提供契約書	・寮運営サービスの提供内容を決める	契約
利用規約・寮則	・入寮生が守る必要がある項目を決める	規則
生活のルール	・入寮生、寮運営者、関係者が定期的に見直し、話し合いにより変更が可能なルールを決める	規則
入寮願	・入寮希望者が入寮を願いでる	届出
誓約書	・入寮希望者に以下を誓約/承諾してもらう ①寮の諸規則を遵守すること(誓約) ②退寮を命じられたときは従うこと(誓約) ③寮生間・第三者とのトラブルの責任を寮運営者が追わないこと(承諾)	誓約書
入寮希望者個人票	・入寮する生徒、保護者の連絡先を把握する	届出
保健調査票	・生徒の健康状態、既往歴を把握する(学校から共有を受けるも可)	届出
身元引受人承諾書	・県外から進学する生徒の身元引受人となる人物を決める	届出
個人情報取り扱い 同意書	・個人情報の取り扱い方法を決める ・生徒の写真や動画を広報利用する場合の取り扱い方法を決める	同意書
送迎に関する同意書	・生徒を送迎する人、事故発生時の保険適応方法を決める	同意書

## 【入寮前】入寮に備えて考えておきたい約束(契約)

書類名	目的	種類
外泊届	・入寮生の外泊・帰省期間を把握する	届出
帰寮時間変更届	・部活動や学校行事により、門限を過ぎて帰宅する場合に帰宅時刻を把握	届出
退寮願	・入寮生が退寮を願い出る	届出

# 経理業務フロー



# 保護者アンケートの共有

## やはり重要！とわかったポイント

### 食事の重要性

あたたかい食事、栄養バランスの良いご飯が満足度に直結  
食事への不満が寮への不満につながるケースが多い

### 見守りの大人の存在

寮に大人がそばにいることで安心感につながる

### 保護者とのコミュニケーション

寮スタッフと保護者の対話・情報共有が大切

### 求められる寮の運営方針

「ルール・管理重視型」「自立重視型」よりも、大人のサポートと  
生徒の判断や行動を尊重する「“バランス型」」を求める声が多い

## こんな視点もあるのか！という気づき

### 相談できる大人

設備以上に「人によるサポート」を重視  
生徒の普段の生活が保護者に共有されることが重要

### 地域とのつながり

地域に出て関わりを持つことを期待

### 自立心の成長

寮生活を通して自立心が育っていると感じる保護者が多い  
→日常の生活経験や人に頼る経験が自立心の成長につなが  
るのでないか？(仮説)

### 家事に関する考え方

自炊・掃除は大人がするものだと考える声

### サポートのあり方

全部自分でやるのではなく、生徒の自立を促すための相談  
や支援があることが望ましい

## 住まい整備の質が重要

- 生徒受け入れに必要な要素は「建物+食事+見守り」
- 最低限のラインを満たすのではなく、**それぞれの質を高めることが必要**

## コミュニケーションの重要性

- 生徒・保護者の期待と、学校・寮の実現できる環境にはギャップがある
- すべてを叶えることは難しいからこそ、**事前に伝えることが大事**
- 寮運営に関する懸念があれば連絡・相談できる体制をつくり、状況を共有することで安心感につながる

## 研修を学び合いの場に

- 運営側の悩みを共有し、**学び合う場として活用**
- 自分の悩みを伝えたり、他の学校の工夫や意見を聞くことが大切

# 住まい整備状況の整理・振り返り

保護者アンケート、これまでの研修を通して、

- **準備が不足していると感じた点**
- **さらに検討や改善が必要だと思う点** ありますか？
- 住まいについて、**抱えている課題や悩み**があれば教えてください。

- 他の学校・自治体さんへ連絡したい場合は、参画校担当を通さずに、直接連絡・相談いただいてOKです！
- 他の学校・自治体さんにお聞きしたいこと/意見交換したいことがあれば、お気軽にチャット欄にご記入ください。

例)「緊急時の対応はどうしていますか？」「空き家を活用した寮を整備している方ぜひお話ししたいです」

# 住まい整備状況の整理

進捗状況を記入しましょう。

記入方法:完了○／準備中△／未着手×／不要—

大項目	中項目	進捗	メモ
寮コンセプト			
基本計画	寮機能		
	寮業務一覧		
	人員配置		
	役割分担		
	寮運営費		
実施計画	寮運営の年間計画		
	各役割のタスク		
	コミュニケーションライン		
	寮収支計画		
運営体制	寮則・ルール		
	行動指針、ガイドライン		
	業務マニュアル		
	各種契約書類		
	経理業務フロー		

# 有田町シェアハウス「ありこや」のハード面の整備状況

有田町のシェアハウス型の住まい「ありこや」では、以下のような形で整備しています

項目	佐賀県有田町での事例
居住形態	シェアハウス(空き家をリформ)
寮整備	500万円程度/棟でリフォームを実施
運営主体	地元の方が所有する空き家を活用し、合同会社 NOWAが運営している
費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居費:月7.5万円(食費、光熱水費込み)</li> <li>└食事:夕食として1.5食分程度のおかずをお弁当形式で提供。お米や汁物は寮生自身で準備。</li> </ul>
通学時間	徒歩30分圏内(自転車で10分程度)
暮らしのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校魅力化コーディネーター(校内でのサポート)</li> <li>・ハウスマスター(生徒の心身のケア、休日イベントの企画、緊急時の対応、学校・保護者とのコミュニケーション等)</li> </ul>
寮生への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家具、家電の整備</li> <li>└共用部分:洗濯機、乾燥機、冷蔵庫、電子レンジ、調理器、照明等</li> <li>└単独部分:エアコン、照明等</li> <li>・生活支援金として月々3万円を支給(有田町より)</li> </ul>
詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修した空き家2棟に男女分かれて県外生が居住</li> <li>・1棟に4~5名の生徒が居住可能</li> <li>・男女別/個室タイプ</li> <li>・リビング、台所、風呂場、洗濯機は共用</li> <li>・食事は地元の手作りお弁当やさん2店舗が調理・提供</li> </ul>

# 有田町シェアハウス「ありこや」のソフト面の整備状況

有田町のシェアハウス型の住まい「ありこや」では、以下のような形で整備しています

各業務の特性を  
4色に色分け  
進行・統括  
管理  
連携  
自治

